

いのちの大切さを考える本

# 守ろういのち 防災の本①



東村山市立図書館

本を通して、防災の知識と心構えを学びましょう。小さい子どもから大人まで役に立つ本をご紹介します。友だち同士や親子でどうぞ。



**地震がきたらどうすればいいの?**  
あかぎかんこ/さく  
mitty/え 埼玉福祉会

ひとりでおうちにいる時に、地震がきたら? やさしいことばと絵で、どうすればいいか教えてくれる絵本。



**ぼうさい**

山村武彦/監修 the rocket gold star/絵 学研プラス

ぼうさい。それはしぜんがあばれだす「さいがい」からじぶんをまもること。“おまもりルール”を楽しい絵で教えてくれる。



**みんなの防災えほん**  
山村武彦/監修 YUU/絵 PHP 研究所

地震がおこったら?  
台風がちかづいてきたら?  
大雪がふったら?  
それぞれの場面ごとに、備えの大切さを描く。



**いざというとき使えるために  
緊急のトリセツ図鑑**

(全3巻) 酒居理恵、オフィス 303/執筆  
筆 マカベアキオ/イラスト 教育画劇

消火器、エレベーターの非常呼びボタンなどについて、非常時に落ち着いて使えるように説明。リアルな絵と写真がわかりやすい。



**かんたん手づくり  
防災グッズ (全3巻)**

木原実/監修 日本図書センター

災害が起こると、ガスや電気、水道が止まってしまうことも。いざという時に役立つ防災グッズの作り方がたくさんあります。



**はなちゃんの**

**はやあるきはやあるき**

宇部京子/さく 菅野博子/え  
岩崎書店

津波から逃げるのができた保育園のおはなし。東日本大震災の実話をもとにした絵本です。



**ファイアー**

長谷川集平/作 理論社

夜中、サイレンで目をさました。火事は同じクラスのかおるちゃんのマンションの近くだった。かおるちゃんは大丈夫だろうか。不安な気持ちを描く絵本。



**森のおくから**

レベッカ・ボンド/作 もりうちすみこ/訳 ゴブリン書房

アントニオが5歳の時に日ずりが続き、森が火事になりました。人間も動物もみんなが逃げ出したところは…。昔、カナダでほんとうにあったおはなし。